

三百六十番歌合 正治二年

三百六十番歌合第二

夏部

四十五番 左

生蓮

夏ごろもたもとすずしく風すぎて

ほたるみだるるゆふやみのそら

右

前斎院

秋風とかりにいやつぐるゆふぐれの

くもちかきまでゆくほたるかな

四十六番 左

隆信朝臣

おとは河せぜのいはなみたまちりて

もゆるほたるもかげぞすすしき

右

定家朝臣

うちなびくかはぞひやなぎふく風に

まづみだるるはほたるなりけり

「国歌大観」より